

令和 5 年 1 月 13 日
近畿総合通信局

令和 4 年度「臨時災害放送局啓発セミナー」を開催

－南海トラフ地震等災害時に有益な臨時災害放送局のこれから－

近畿総合通信局（局長：井上 知義（いのうえ ともよし））は、和歌山県情報化推進協議会（会長：中川 優（なかがわ まさる）和歌山大学名誉教授）との共催により、臨時災害放送局開設に関わる地方公共団体や団体・個人にその利活用の現状や今後の課題について理解を深めていただくため、令和 5 年 2 月 9 日（木）に和歌山県田辺市で「臨時災害放送局啓発セミナー」（合同開催：わかやま地域情報化フォーラム 2023）をハイブリッドで開催します。

1 日時 令和 5 年 2 月 9 日（木） 13 時 30 分から 16 時まで

2 場所

会場：和歌山県立情報交流センター ビッグ・ユー 情報実習室 1
（和歌山県田辺市新庄町 3353-9）

オンライン：Zoom ウェビナーによる同時配信

3 主催等

主催：近畿総合通信局、和歌山県情報化推進協議会（WIDA）

後援：和歌山県

4 プログラム概要

（1）基調講演 1

「災害情報を確実に届けるために～臨時災害放送局の役割～」

講師：NHK 放送文化研究所 メディア研究部 研究主幹 村上 圭子 氏

（2）基調講演 2

「臨時災害放送局の概要と開局手続」

講師：近畿総合通信局 放送部長 中屋敷 安則

（3）パネルディスカッション

パネリスト：村上 圭子 氏

中屋敷 安則
仮家 基浩 氏（御坊市 防災対策課 課長）
コーディネータ：佐藤 周 氏（和歌山県情報化推進協議会 幹事長）

5 定員等 参加費無料（どなたでも参加いただけます。）

会場：定員 20 名（先着順、定員になり次第締切）

オンライン：定員 500 名（事前申込み必要）

6 参加申込

次の申込フォームからお申し込みいただくか、メールアドレスへ必要事項を記載し、送信してください。

・申込フォーム：<https://wida.jp/2022/12/29/2023forum/>

・申込先メールアドレス：info/atmark/wida.jp

（迷惑メール防止のため、「@」を「/atmark/」と表示しています。送信の際には、「/atmark/」を「@」に変更してください。）

必要事項

件名	「わかやま地域情報化フォーラム2023参加申込み」
本文	・参加者の氏名、所属する企業・団体名、お住まいの市町村 ・参加方法（a.会場参加、b.オンライン参加のいずれかを記載）

・申込期限：令和5年2月6日（月）12時まで

※参加申込時に取得した個人情報は、本セミナーの参加に関する手続きにのみ使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。

※申込受付業務や受付後のご案内は、主催団体である和歌山県情報化推進協議会（WIDA）が行います。

※会場では新型コロナウイルス感染症の感染予防には十分配慮して、セミナーを開催します。会場で参加される方にはご理解、ご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により開催方法を変更する可能性があります。

<参考>

【和歌山県情報化推進協議会】

和歌山県情報化推進協議会（WIDAワイダ：Wakayama Information Development Association）は、和歌山県における、民間企業、各種団体、地方公共団体等（令和4年5月現在81団体）が、連携、協力し、県全体の地域情報化の推進を図り、「情報文化立県わかやま」の実現を目指すことを目的として平成5年4月に設立。（会長：中川 優 和歌山大学名誉教授／近畿総合通信局は特別会員）

（連絡先）

近畿総合通信局 放送部 放送課

担当：鬼頭、野々村

電話：06-6942-8465

臨時災害放送局のこれから

近畿総合通信局と和歌山県情報化推進協議会は、暴風、豪雨、洪水、地震、大規模な火災、その他大規模災害が発生した際の情報共有手段として臨時災害放送局が有用であると考え、可能な限り早期に開設するための準備を行ってきました。

これまで和歌山県内で可聴域調査を行い、送信機の設置場所や電波の到達範囲の確認をしました。今後は、臨時災害放送局の位置づけ、運用、設備やスタッフの確保等、有効活用するための準備が、自治体ごとに必要となってきました。

今回のフォーラムでは、臨時災害放送局開設に関わる自治体や団体・個人にその利活用の現状や他地域での動向等の情報を提供し、今後の課題について議論します。

日時	2023年2月9日(木) 13:30～16:00 (13:15開場)
開催方法	ハイブリッド(会場およびオンライン配信併用) オンライン配信にはZoomウェビナーを利用します。
会場	和歌山県立情報交流センター ビッグ・ユー 情報実習室1 (田辺市新庄町 3353-9)
参加対象者	WIDA 会員、和歌山県内自治体等、一般市民
定員	会場 20名、オンライン 500名 (事前申し込み必要)

■基調講演1 (13:35～14:15)

「災害情報を確実に届けるために～臨時災害放送局の役割～」

むらかみ けいこ
講師 村上 圭子氏：NHK放送文化研究所メディア研究部研究主幹

■基調講演2 (14:15～14:55)

「臨時災害放送局の概要と開局手続」

なかやしき やすのり
講師 中屋敷 安則氏：総務省近畿総合通信局放送部長

■パネルディスカッション (15:05～15:55)

パネリスト 村上 圭子氏
中屋敷 安則氏
かりや もとひろ
仮家 基浩氏：御坊市防災対策課長
さとう しゅう
コーディネータ 佐藤 周氏：和歌山県情報化推進協議会幹事長、和歌山大学名誉教授



登壇者のご紹介

村上 圭子氏



1992年NHK入局。報道局でディレクターとして『NHKスペシャル』『クローズアップ現代』等を担当後、ラジオセンターを経て2010年から現職。研究テーマは、通信放送融合時代の放送・メディア、地域社会におけるメディアの役割等。災害情報伝達についてはライフワークとして取り組んでいる。

中屋敷 安則氏



1988年北海道電気通信監理局入局。
2011年北海道総合通信局放送課長、2013年情報流通行政局デジタル放送受信推進室室長補佐、2015年情報流通行政局地上放送課課長補佐、2017年内閣府公益認定等委員会参事官補佐、2019年大臣官房政策評価広報課課長補佐、2021年四国総合通信局情報通信部長を歴任。
2022年より現職。

仮家 基浩氏

1989年：御坊市役所入所、経済課（現農林水産課）、1993年：企画課日高港湾対策室、1996年：港湾火力対策課、2004年：財政課管財係長、2013年：企画課長補佐、2017年：企画課企画員秘書室長、2020年：財政課長、2021年より現職、防災関連の業務に従事して2年目。

佐藤 周氏

1982年和歌山大学経済学部に着任。1993年より和歌山県情報化推進協議会幹事長。2019年和歌山大学を定年退職後、(株)Cyberlinks顧問。情報通信分野、特に地域活性化、災害情報、教育情報に関心があり、現在、和歌山大学災害科学・レジリエンス共創センターで客員教員を務めている。

Zoomウェビナーについて

このフォーラムは、Zoomウェビナーを利用したオンライン配信にて開催します。
ウェビナーでは参加者はカメラやマイクを使用しません。
スピーカー/イヤホンなどをご用意ください。
パソコン、スマートフォンなどから参加できます。

お申し込みについて

- 参加対象者 どなたでも参加できます。
- 定員 会場20名、オンライン500名(事前にお申し込みください。)
- お申し込み方法
WIDAサイトにある申し込みフォームから、またはEメールでお申し込みください。
Eメールの場合は以下をご記入ください。
 - ・お名前(ふりがな)
 - ・ご所属(所属団体名及び部署)、個人の場合はお住まいの市町村名
 - ・会場参加、オンライン参加、アーカイブ視聴のご希望について(複数回答可)

WIDAサイトURL : <https://wida.jp/2022/12/29/2023forum/>
Eメールアドレス : info@wida.jp

参加お申し込みは
こちらのQRコードから

- お申込み締切
2月6日(月)12:00まで。
定員に余裕があれば、締め切り後でもお申込みいただけます。
上記の申し込みフォームよりお申し込みください。



お問い合わせは

和歌山県情報化推進協議会事務局 和歌山市橋丁23番地N4ビル1F 市民の力わかやま内
TEL/FAX: 073-428-2688
E-mail: info@wida.jp